

ISSUED BY
MEDICAL CORPORATION KOUSAIKAI



発行元
医療法人社団厚済会 事務局

〒233-0002
横浜市港南区上大岡西 1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー 20F
TEL : 045-846-3277 (人事担当直通)
TEL : 045-840-3637 (労務担当直通)
FAX : 045-840-3639
MAIL: saiyo@kousai.or.jp

採用情報はここから ▶



厚済会 取得認定マーク



公益財団法人 日本生産性本部 経営品質協議会より
「日本経営品質賞 推進賞」を頂きました。



女性活躍推進の優良企業に贈られる
厚生労働大臣認定「えるぼし」三ツ星の企業です。



「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受け、
「くるみんマーク」を取得いたしました。



従業員の健康づくりを経営的な視点から考え、
戦略的に実践する「健康経営」に取り組み、
「横浜健康経営認証事業所」として認証されました。



「かながわ健康企業宣言」に参加し、従業員一人ひとりが、
心身ともに健康で、いきいきと働くことができる職場環境の
構築に取り組み、「健康優良企業」に認定されました。



あたたかく
誠実な医療で
患者さんを幸せにすること

医療法人社団
厚済会
COMPANY PROFILE

上大岡仁正クリニック

横浜じんせい病院

文庫じんクリニック

金沢クリニック

追浜仁正クリニック

厚済会が大事にしていること

The most important credo of Kousaikai

■ 顧客価値経営

顧客（患者さん）の「真のニーズ」に応えるためには、「仁・愛・知・技」の理念に沿った誠実な正しい医療を提供し、患者さんに心から寄り添う必要があると考えています。患者さんの透析治療のみならず、地域の包括的な健康レベルを上げていくことが私たちの提供したい顧客価値であると位置づけています。

私たちは、健康な暮らし・医療の質を守る存在として

予防から治療、終末期まで、高い専門性をもつプロ集団です。

「地域に密着した真心の医療」という理想のもと、
患者さんの生活環境や病状に寄り添い地域に根差した医療機関として、
また日々進歩している最前線の治療を提供するために、
大学病院の臨床現場と交流を図りながら、
医療の質向上に継続的かつ
積極的に取り組んでいます。



厚済会の理念

仁

仁術の心をもって
正しい医療を提供する。

愛

温かい愛と奉仕の精神をもって、
自分が患者さんであれば
どのような医療を求めるだろうかと、
常に自問し続けること。

知

医療において謙虚さこそ最も大切な資質である。
謙虚な姿勢をもって医療にあたる。
専門職同士が互いに尊敬し合い、
高め合える信頼関係を持つこと。

技

常に最新の医療知識と技術の獲得を目指し、
患者さんに安心して頂ける
医療人となるように努力する。

厚済会のビジョン

The vision of Kousaikai

厚済会のありたい姿

ありたい姿 = 2030年の私達のゴール

理念を具体化し、全職員に浸透させ、
「あたたかく誠実な医療で患者さんを幸せにすること。
そして自分自身も幸せにする医療機関になること」
をありたい姿、「理想の姿」としています。

患者さんの幸せを考える大前提として、
変化し続ける地域や患者さんの要求・期待に対応し、
必要とされる医療を提供できる集団であり続け、
100年続く医療法人となるための変革を行っていくことが重要と考えています。

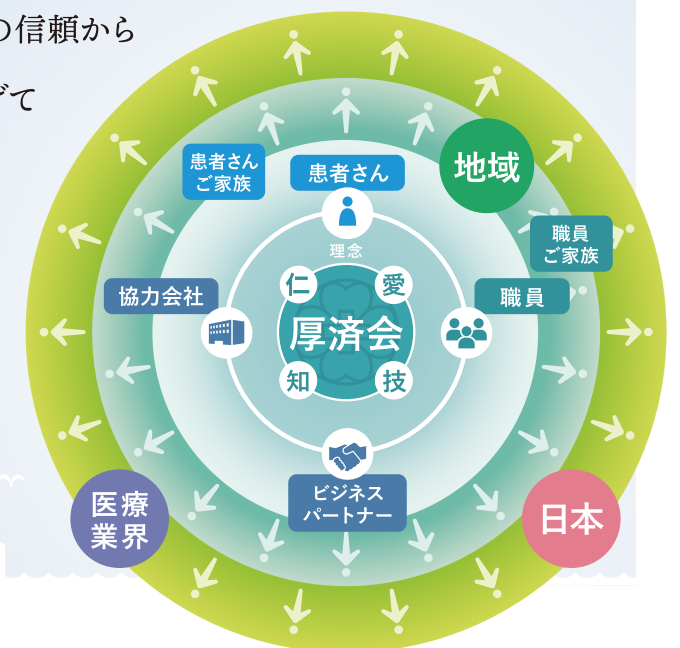
2030年には透析患者さんの腎生のベストパートナーから、
地域住民（神奈川県民）の人生のベストパートナーとなり、
健康な暮らし・医療の質を守る存在として、
予防から治療、終末期まで、高い専門性をもつプロ集団に気軽に相談できる、
この地域にいと安心して健康な暮らしを送れると思ってもらえる、
組織でありたいと考えています。

ありたい姿を実現するために。



ありたい姿を実現するためには、事実前提（目の前の大事な事業を確実に動かす）と価値前提（未来のありたい姿に向けての活動・先行投資）も同時に進めていける組織でなくてはならないと考えています。それにより安定経営が持続し、結果として、職員も、ビジネスパートナーも幸せと感じられる状態となります。

「仁愛知技」を体現でき、職員や患者さんの信頼からさらにその家族・友人・地域と信頼の輪を広げていくことで、小さな医療法人から地域へ、さらには医療業界に良いエネルギーを注いでいきたいと考えています。



ご挨拶

Greeting from the president

すべてにおいて、「謙虚さ」が素晴らしい医療人になるための大切な資質であると考えています。



厚済会 理事長

上大岡仁正クリニック 院長

大西俊正

患者さんの生活に密着し、高いレベルの透析医療を提供するべく、1980年に上大岡仁正クリニックを開業させたのが、医療法人社団 厚済会の始まりです。その後、駅から徒歩圏内の立地と、透析医療が充足していない地域という条件の下、患者さんのご要望にお応えする形で横浜市・横須賀市にクリニックを創設し、現在はクリニック4施設、入院設備を備えた病院1施設を運営しています。

厚済会は、開業当初から「地域に密着した真心の医療」という理想を掲げ、患者さんの生活環境や病状に寄り添い、地域に根差した医療機関をめざしています。日進月歩で進歩している医学の「最前線の治療」を提供するために、大学病院の臨床現場と密に連携を図り、医療の質の向上に積極的に取り組んでいます。

2024年で厚済会は設立44周年を迎えました。

44周年を迎えた後も奢ることなく、患者さんの不安を解消していくことを第一に考えています。送迎や入院治療をできる限り叶え、少しでも負担なく治療を受けてもらいたいと思っています。常に謙虚な気持ちをもって、何よりも患者さんが安心して受診してもらえる医療機関を目指し、職員一同努力を続けてまいります。

また、透析治療が必要にならないようにする予防も大切ですので、健康診断や一般外来での生活習慣病診断にも力を入れていきたいと思っています。

沿革

The history of Kousaikai

- 1980年8月 上大岡仁正クリニック開院
- 1984年9月 法人設立（医療法人社団 厚済会）
- 1988年1月 旭病院 急性期病床開院（2009年12月旭病院閉院）
- 1988年3月 金沢クリニック開院
- 1994年9月 新杉田クリニック開院
- 2000年9月 文庫じんクリニック開院（新杉田クリニック集約）送迎サービス開始
- 2000年10月 居宅介護支援事業所 旭病院内に開設
- 2001年8月 追浜仁正クリニック開院
- 2004年1月 追浜仁正クリニック 透析ベッド増床 22床→30床
- 2005年7月 上大岡仁正クリニック移転 増床 67床→88床
- 2005年10月 文庫じんクリニック移転 増床 36床→42床
- 2009年11月 1999年開設の介護療養型医療施設 金沢中央病院の経営受託～2013年1月まで
- 2009年12月 居宅介護支援事業所 上大岡クリニック内に開設
- 2010年3月 横浜市南部地域病床配分にて療養病床 50床獲得
- 2013年5月 居宅介護支援事業所「けあぶらんフクシア」開設
- 2015年2月 横浜じんせい病院開院
（透析医学会教育関連施設認定 横浜市大関連施設認定取得 港南区在宅後方支援病院認定）
- 2015年12月 金沢クリニック移転 増床 40床→44床
- 2016年9月 横浜じんせい病院 地域包括ケア病床 12床
東京慈恵医大血管外科とのPTA開始
- 2017年8月 居宅介護支援事業所「けあぶらんフクシア」閉鎖
- 2018年10月 文庫じんクリニック移転 透析ベッド 42床→45床
- 2020年5月 えるぼし三ツ星 取得
- 2020年8月 文庫じんクリニック 2F増床 透析ベッド 45床→64床
- 2020年12月 経営デザイン認証 ランクアップ認証取得
- 2021年12月 くるみんマークを取得
- 2022年3月 横浜健康経営認証 クラスA取得
- 2022年5月 金沢クリニック 3F増床 透析ベッド 44床→49床

厚済会のつよみ

Our Advantage

厚済会は昭和55年(1980年)の設立以来、身近な場所で大学病院と同レベルの質の高い先端医療の提供と、理念に沿った言動で患者さんに寄り添い、信頼できるパートナーとして、地域に根差した医療機関づくりを目指しています。

近隣の大学病院と密接な連携のもと、腎臓・高血圧疾患治療のネットワークを構築し、生活習慣病などから来る疾患の早期発見と早期治療に高い効果を上げています。また、共同研究や治験にも積極的に参加し、医療の発展に繋げています。



① 医療連携ネットワークでトータルサポート

総合力

大学病院と同等の医療の提供。豊富な検査体制によって全身状態の管理や早期発見に努めています。日本透析医学会教育関連施設認定病院。

連携

横浜市立大学附属病院や横浜南共済病院など近隣医療機関と密接に連携。腎臓・高血圧疾患治療のネットワークを確立し、高い効果を上げています。

管理体制

シャント管理においては法人内で、血管外科の専門医による「日帰りシャント手術」を整備しています。また、バスキュラーアクセスチームによるシャント管理体制を確立しています。

対応力

一般的な血液透析のほか、在宅・腹膜透析などの治療法が選択できるなど、個別の病態に応じた多様な療法に対応できるようにしています。



② 理念に基づく医療サービス

チーム医療

組織全体で多職種によるチーム医療体制の構築と推進、各クリニックの協力体制が確立されており、全ての患者さんに安全な医療の提供ができるよう、努めています。

プロフェッショナル

慢性腎臓病療養指導看護師、感染管理認定看護師などの資格を有する看護師や、透析技術認定士、透析技能検定1級の資格を持つ、臨床工学技士などが多数在籍しています。

人財育成

人として、医療人として、職員が継続的に成長していけるよう、理念研修をはじめ、研修や支援、学会、研究会への参加等、積極的に人財育成を行っています。

安心

患者さんの状態に細やかな対応ができるよう、多種多様な医療材料や器材を導入。災害時に備えて各施設に自家発電・貯水設備を完備するなど、安心して頂ける環境を整備しています。

③ 患者さんファーストな透析医療

顧客満足度

高い顧客満足度を実現しています。



※2022年度実績

手厚いサービス

全施設が通院しやすい駅近。また無料送迎サービスは車いすに対応した車両もご用意しています。お弁当・無料駐車場など、選べるサービスが充実しています。

選択肢

HD(血液透析)・オンラインHDF(血液濾過透析)・長時間透析・夜間透析など、患者さんのライフスタイルに合わせた治療方法が選択可能となっています。

先進的

同一法人内に超音波検査、CT検査、全身用X線骨密度測定装置などを完備。患者さんの全身健康管理を行うことができます。



厚済会の特徴①

The features of Kousaikai

チーム医療の推進

質の高い医療を提供するために、医師、看護師、臨床工学技士など、透析治療に従事する各専門職が連携しチーム医療を行っています。

お互いの専門性を高めながら得意分野を発揮し、チームとして透析医療をサポートしています。チーム体制により、微細な症状の変化を見逃すことなく、状況に応じた適切な治療を可能とし、連携を強化しながら、常に最新の専門知識や技術の習得を目指しています。

一般診療科と連携し、患者さんが“自分らしく”生きるためのトータルサポートを厚済会のチーム医療で実現していきます。予防・治療・社会復帰・お看取りまでを含めた「総合的な医療」で地域の幅広いニーズに心をこめてお応えしていきます。

患者さん一人ひとりに合わせた透析治療に取り組める環境が整っています。

『仁愛知技』の理念に基づく医療サービスの徹底

多種専門職（医師・看護師・臨床工学技士・管理栄養士・臨床検査技師・診療放射線技師・薬剤師・社会福祉士・理学療法士・作業療法士・介護福祉士等）と事務局によるチーム医療体制の構築が組織全体で推進されています。

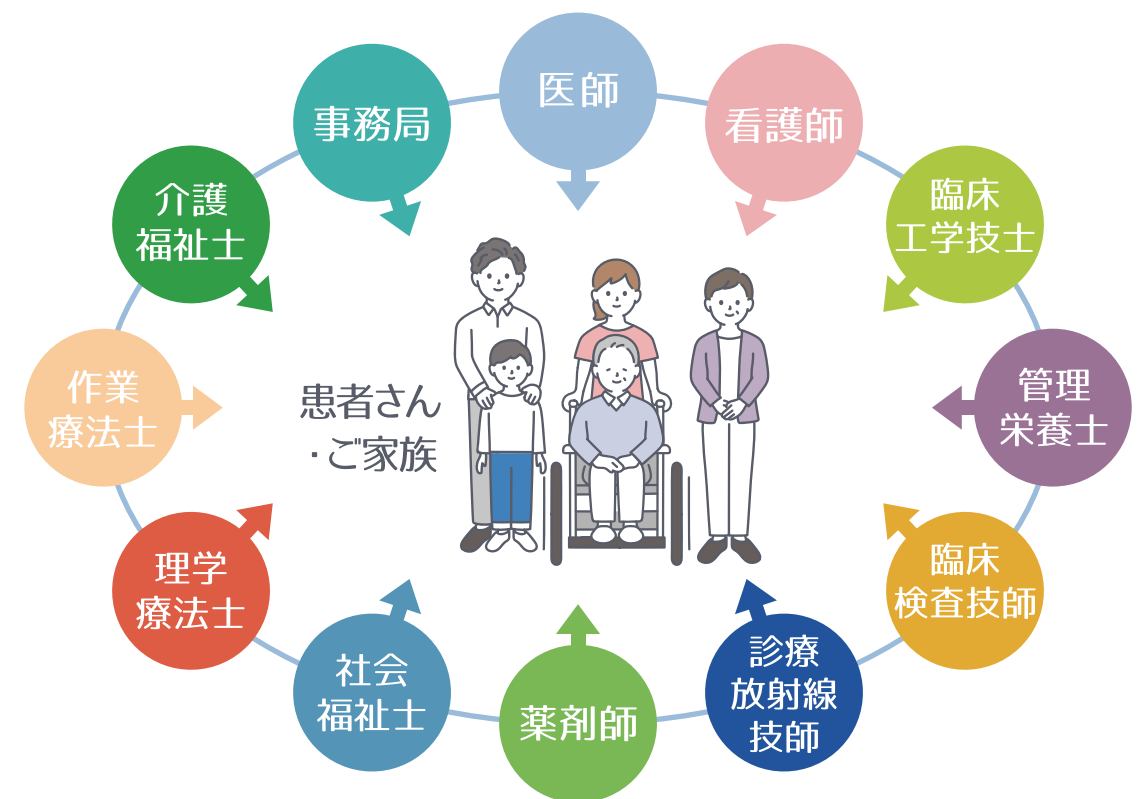
業務改善・連携強化により治療体制が円滑に進み、成果に繋がっています。

専門職の多さは、クリニックレベルでは県内随一と考えています。

チーム医療と委員会活動

透析室では、医師と看護師、臨床工学技士がチームを組み、治療を行っています。

チーム体制により患者さんの症状変化を見逃さず、その状況に応じた適切な看護と透析機器の設定を可能にしています。また、医療の質とサービスの向上を目指し、さまざまな委員会活動が活発に行われています。



厚済会の特徴②

The features of Kousaikai

備蓄倉庫



施設が駅に近いため計画停電の影響を受けません。また各施設に自家発電・貯水設備を完備し、災害時に備えて4階建ての自社備蓄倉庫も完備しています。

無料送迎



通院治療を無料送迎車で支援しています。車いす送迎も可能です。また自家用車での通院を希望される患者さんには、無料で駐車場を提供しています。

地域貢献



医療講演会の実施、患者会、勉強会、親睦バス旅行、町内会活動などの医療協力、他、SDGsへの取り組みも積極的に取り組んでいます。

旅行透析



旅行透析にも対応しています。ご希望される方は、治療希望日の2週間前までにご希望のクリニック・病院に直接お電話をおかけください。



地域に根差し、
患者さんの幅広い
ニーズに対応。

透析機器



一人ひとりの患者さんの状態にきめ細かく対応できるよう、53種類の豊富なダイヤライザーと多種多様な医療材料・器材を揃えています。

日帰り手術



法人内に手術室を完備し、入院困難な高齢の患者さんなどを対象に院内でHD導入手術（外来日帰り手術）を行っています。

食事指導



専任の管理栄養士が患者さんご家族への食事指導や、料理講習会の開催、40年の歴史がある透析食レシピ集の配布などを行っています。

院内薬局



患者さんの状態に合わせて細かく対応できるよう、院内薬局では600種類の医薬品を採用。患者さんの手間や待ち時間を短縮しています。

厚済会の特徴③

The features of Kousaikai

医療療養型病院

横浜じんせい病院

療養病床50床
透析ベッド41床
無料送迎（車椅子も可）
在宅療養支援病院
港南区医師会認定 後方支援病院



真心のこもった安心・安全、質にこだわった医療をめざして

安心



当法人の通院患者さんが入院する際は路頭に迷う心配がなく、病状の悪化やADLの低下時にも安心して心のこもった治療を受けられます。

在宅復帰率



急性期からの離脱後、患者さんに合わせたリハビリテーションを行うなど、医療療養病床では稀な高い在宅復帰率（60%以上）を維持しています。

リハビリ



リハビリテーションでは、50床に対して理学療法士と作業療法士を合わせて3名以上配置し、在宅復帰を支援しています。

長期入院



港南区医師会から後方支援病院の認定を受け、地域社会に密着した医療を提供しています。亜急性からお看取りまで、長期入院が可能です。



厚済会のあゆみ

The history of Kousaikai

患者さんの生活に寄り添った、
真心の医療を続けて44年。

1972年、私たちの専門とする人工透析治療に身体障害者福祉法が適応されました。
ここで初めて保険内診療で透析治療が受けられるようになりました。
これにより患者さんの経済的負担の軽減が図られ、誰でも選択できる治療となりました。
しかし、1973年の老人医療費無料化を契機に、高齢者の社会的入院の増大が社会問題となりました。1980年頃には、透析患者数は3.6万人を超え、透析ベッドは大学・中核病院にしかなく、透析装置の不足する地域が多くなり社会問題化しました。

横浜市立大学附属病院に勤務していた理事長の大西俊正は、
大学病院だけでは受け入れられない透析患者さんの地域の受け皿として、
志を同じくするメンバーと共に透析医療過疎地であった上大岡に透析クリニックを創立しました。

1980年8月 上大岡仁正クリニック開院



開業当時の上大岡仁正クリニック

2005年7月
上大岡仁正クリニック
移転



経営品質への取り組み

2017年頃より、組織力の強化や経営体質の変革に向けた課題認識が高まり、
2018年より組織的に経営品質向上プログラムに取り組みました。
2020年に日本生産性本部 経営品質協議会認定 経営デザイン認証（ランク
アップ認証）を取得、2023年には「日本経営品質賞 推進賞」を受賞しました。

透析医学会教育関連施設認定
横浜市大関連施設認定取得
在宅療養支援病院
港南区医師会認定 後方支援病院



2015年2月
横浜じんせい病院
開院

2020年5月
女性活躍推進企業
認定（えるぼし）
三つ星取得



2021年12月
子育てサポート企業
認定くるみん
取得



1980

1984年9月
法人設立
（医療法人社団 厚済会）

1988年1月
旭病院 急性期病床開院
（2009年12月閉院）

1988年3月
金沢クリニック開院

1990

1994年9月
新杉田クリニック開院



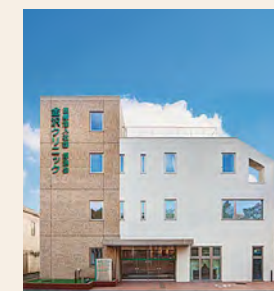
2000

2000年9月
文庫じんクリニック
開院
（新杉田クリニック集約）

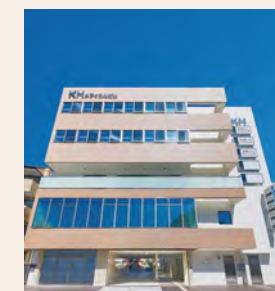


2001年8月
追浜仁正クリニック
開院

2010



2015年12月
金沢クリニック
移転



2018年10月
文庫じんクリニック
移転

2020

2023年12月
日本経営品質賞
推進賞
受賞



2024年3月
横浜健康経営認証
クラス AA
取得



厚済会の透析治療

Dialysis treatment of Kousaikai

一緒にベストを極めるために

厚済会の透析治療5つの特長

1 人工透析内科の特長

●多様な療法、選択肢

一般的な血液透析のほか、在宅血液透析、腹膜透析、オンラインHDF、iHDFに対応しており、慢性腎不全の保存期より療法選択を理解し、納得して治療に挑んで頂くために、専門医による細やかな体制を整えています。

●大学病院との連携

近隣の大学病院と密接な連携のもと、腎臓・高血圧疾患治療のネットワークを構築し、生活習慣病などから来る疾患の早期発見と早期治療に高い効果を上げています。共同研究や治験にも参加し、医療の発展に少しでも繋げていきたいと考えています。

●チーム医療と委員会活動

看護師と臨床工学士がチームを組み、治療を行っています。チーム体制により患者さんの症状変化を見逃さず、その状況に応じた適切な看護と透析機器の設定を可能にしています。

また、医療の質とサービスの向上を目指し、さまざまな委員会活動が活発に行われています。

●シャント管理

医師、看護師、臨床工学士、超音波検査技師、放射線技師などからなる「バスキュラーアクセスチーム」によるシャント管理にも力を入れており、症状に応じてシャントPTAも行います。血管外科専門医チームが対応しています。

●食事指導

食事療法は、透析療法の基本です。食事指導専任の管理栄養士が患者さんご家族への食事指導、料理講習会の開催、40年の歴史あるレシピ集の配布などを行っています。

●患者さんの状態に合わせたHD導入（外来日帰り手術）

高齢の（入院困難な）方や導入と準備の時期をずらす必要のある方など、その方の状態に合わせた対応をしています。

2 院内薬局

一人ひとりの患者さんの状態にきめ細かく対応できるように、多種多様な薬剤・医療材料・器材をそろえています。大学病院レベルの600種類の薬を完備し、少しでも負担なく早期に対応を行います。

3 医療設備と管理

医療器材は多人数用透析液供給装置、透析用患者監視装置、逆浸透水処理装置を備え、透析機器安全管理委員会を設置し、管理計画に基づいた機器の運用を行っています。透析液は定期的にエンドトキシン検査、細菌の測定を実施し、厳しい基準値を設けて管理しています。

CT装置は16列の最新CTを備え、頭部から下肢まで幅広く実施しています。血管撮影に関しては、3D画像の作成も行っているほか、すべてのCT画像は、放射線科医が読影し、主治医とのダブルチェックを実施しています。超音波診断装置はSMI機能を搭載し、透析シャントの評価を中心に活躍しています。また、シャントエコー以外にも頸動脈や心臓、腹部、下肢血管などの検査ををできる体制を整えることで、患者さんの全身管理を行っています。

4 無料送迎サービス

ご自身で通院できない・ご家族の送迎が困難等、通院に不安を抱えている外来透析患者さんを対象に、無料送迎サービスを行っています。※どんな場所でも可能な限り対応させていただきます。

5 災害時に備えた自社備蓄倉庫

大震災など有事の際、病院やクリニックの機能が停止しないよう、水や食料のみならず、蓄電池や自家発電装置、貯水槽、給水機などを設置。行政に頼らずとも機能を維持できる体制を整えています。

厚済会の一般外来

Outpatient practice of Kousaikai

上大岡仁正クリニックと横浜じんせい病院では、
一般的な風邪から生活習慣病まで、地域の皆様のかかりつけ医として、一般外来診療を行っています。

一般内科、循環器内科、消化器内科、腎臓・高血圧内科、腎臓外科、人工透析内科に対応。
比較的軽度の症状から、生活習慣が発生起因となる生活習慣病、緊急性の高い重症の疾患まで、
内科疾患全般に幅広く対応しています。

超音波やCT、骨密度、動脈硬化検査といった特殊検査や、消化器内科の専門医による上部消化管内視鏡（胃カメラ）や下部消化管内視鏡（大腸カメラ）を実施しています。厚済会の各クリニックや病院、大学病院などとの連携により、CKD（慢性腎臓病）に伴う様々な合併症の予防や、早期発見・治療に取り組み、CKDの全ステージにおいて、途切れることなく患者さんを支援できる体制を整えています。



入院施設

Inpatient facility of Kousaikai

横浜じんせい病院は、入院施設を備えた
長期療養型の病院です。

「厚済会グループの患者さんを見てあげたい」という想いから開院しました。
高齢になり、在宅生活を続けることが不安な患者さん、もう少しリハビリが必要な患者さん、大事な家族の近くで療養したい患者さん、全ての患者さんが入院する際に路頭に迷うことがないようにしたいと考えています。



厚済会の職員教育

Staff education of Kousaikai

厚済会は「仁・愛・知・技」の理念の下、
人財育成に積極的に取り組んでいます。



厚済会では、人として、医療人として、職員が継続的に成長していけるよう、各部署の教育担当が中心となり、個々の個性やスキル、経験などに合わせた研修や支援を行っています。

理念研修

厚済会では法人の理念を大切にしており、入職時には理念研修を必ず実施しています。
研修では、ただ一方的に理念の意味を教えるのではなく、話し合いをしながら自主的に考えてもらう研修を行っています。
職員一人ひとりの理念に対するイメージや捉え方を共有し、理念に対する理解を深め、全職員が同じ方向を向いて働けるように研修を行います。



接遇研修

全職員を対象として、接遇研修を実施しています。ただの座学ではなく、参加型の研修として行われます。「自分が、家族が、患者さんであつたらどのような対応をしてほしいか」というキーワードを軸として、患者さんに寄り添いながら、不安を和らげる接遇の基本を学び、ロールプレイングを通してスタッフ間で接遇の認識を共有し、実務で生かせるように支援を行っています。

人事評価制度（チャレンジシート、理念評価）



厚済会では、評価制度として独自の「チャレンジシート」を導入しています。チャレンジシートとは、事業計画・部署計画に基づいて、自分自身の目標を立てる仕組みであり、ツールです。4月～9月の前期、10月～3月の後期にて、それぞれ目標を立てフィードバックを行います。

- 理念に基づいた目標
- 1年後の自分（どうなっていたいか、そのためには1年間何をどうすればよいか）
- 部署の事業計画に基づいた自分の目標

これらの項目をまず、自分で考え、上司と打ち合わせをしながら目標を設定していきます。年間の事業計画や部署の計画と自分の目標がリンクしているため、やりがいを感じやすく、自然とコミュニケーションも活発になります。3ヶ月後に一度、上司と面談を行い、目標達成に向けたアドバイス支援があるので、モチベーション維持にもつながります。

そして、もう一つの大きな特徴は、自分自身が付けた評価と、上司が付けた評価のすり合わせを行い、その結果が賞与に反映され、昇進にもつながるという点です。双方で合意形成を図りつつ、具体的な根拠のある評価が行われますので、納得感のある査定となります。同時に、前回のフィードバックを元にして、次期の目標を立てていきます。

厚済会の医療施設

Medical facilities of Kousaikai

厚済会は、京浜急行線・市営地下鉄ブルーライン沿線に
クリニックを4施設、病院を1施設運営しています。

上大岡仁正クリニック 京浜急行線・市営地下鉄ブルーライン上大岡駅より徒歩1分



〒233-0002
横浜市港南区上大岡西 1-10-1
TEL：045-844-5739
FAX：045-843-9382
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

院長：大西 俊正 / 花岡 正哲
副院長：小田 壽 / 勝又 真理
診療項目：人工透析内科（透析ベッド88床）、
内科、循環器内科、消化器内科、
腎臓内科、高血圧内科
機能：通院透析、外来診療

横浜じんせい病院 市営地下鉄ブルーライン港南中央駅より徒歩3分



〒233-0003
横浜市港南区港南 3-1-28
TEL：045-840-3770
FAX：045-840-3400
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

院長：三橋 洋 副院長：湯藤 潤
診療項目：人工透析内科（透析ベッド41床）、
内科、循環器内科、消化器内科、
腎臓内科
機能：医療療養病棟50床、通院透析、
入院透析、外来診療、
リハビリテーション

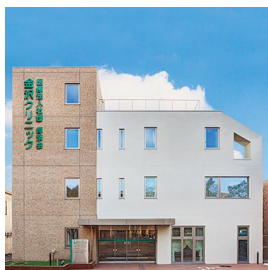
文庫じんクリニック 京浜急行線金沢文庫駅より徒歩3分



〒236-0016
横浜市金沢区谷津町 356-3
KHメディカルビル
TEL：045-790-8280
FAX：045-790-8270
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

院長：河野 知之
診療項目：人工透析内科（透析ベッド64床）
機能：通院透析

金沢クリニック 京浜急行線、シーサイドライン金沢八景駅より徒歩2分



〒236-0027
横浜市金沢区瀬戸 19-9
TEL：045-784-8600
FAX：045-783-1450
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

院長：山口 聡
診療項目：人工透析内科（透析ベッド49床）
機能：通院透析

追浜仁正クリニック 京浜急行線追浜駅より徒歩4分



〒237-0064
横須賀市追浜町 3-1
エルシャンテ追浜ビル 4F
TEL：046-865-5172
FAX：046-865-5173
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

院長：小川 成章
診療項目：人工透析内科（透析ベッド30床）
機能：通院透析

医療法人社団 厚済会 本部 事務局・研修センター 京浜急行線・市営地下鉄ブルーライン上大岡駅直結



〒233-0002
横浜市港南区上大岡西 1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー 20F
TEL：045-846-3277（人事担当直通）
TEL：045-840-3637（労務担当直通）
FAX：045-840-3639
電話受付：8：30～17：00
※日曜日、1月1日を除く

福利厚生

Company Benefits

「患者さんに最良の医療を提供するためにも、厚済会で働く職員を大切にしたい」
という思いから、福利厚生を充実させています。

リゾートホテル

東急ハーヴェスト、エクシヴの法人会員になっているため、
職員は全国の高級ホテルに格安で宿泊できます。家族や友達と気軽に利用できます。



民間の医療保険に加入

医療・ガンなどを含む総合医療保険に手厚く加入。保険料は全て法人負担。実際にガンを患って何百万もの給付を受け、「本当に助かった」という社員も。職員を大切に思う気持ちから生まれた、当法人ならではの福利厚生です。

食費補助

1食250円前後の自己負担で、お弁当を注文することができます。（横浜じんせい病院は、手作りの定食を注文できます。）

ハマふれんど

結婚祝、結婚周年祝、出産祝、進学祝や傷病見舞金を支給します。レジャー施設などの各種割引券も豊富です。

外来受診料補助

上大岡仁正クリニック・横浜じんせい病院の一般外来の受診料を厚済会が一部負担します。

インフルエンザワクチン

インフルエンザの予防接種を無料で受けられます。